当医院からのご案内

当医院は、以下の施設基準等に適合している旨、厚生労働省地方(支)局に届出を行っています。

■電子的歯科診療情報連携体制整備加算 2

当院はオンライン資格確認により取得した診療情報を診察室で閲覧・活用できる体制を整えています。また、診療情報共有サービスの導入により、質の高い診療を実施するための十分な情報を取得・活用して診療を行っています。
明細書を患者様へ無償で交付しています。

■歯科初診料の注 1 に規定する基準（歯初診）

歯科外来診療における院内感染防止対策に十分な体制の整備、十分な機器を有し、研修を受けた常勤の歯科医師及びスタッフがおります。

■歯科外来診療医療安全対策加算 1（外安全 1）

当医院には、医療安全対策に関する研修を受けた歯科医師及び医療安全管理者を配置、自動体外式除細動器(AED) を保有し、緊急時の対応及び医療安全について十分な体制を整備しています。

■歯科外来診療感染対策 1（外感染 1）

当院では、院内感染対策管理者を配置しており、院内感染防止対策について十分な体制を整備しています。

■口腔管理体制の強化 （口管強）

歯科疾患の重症化予防に資する継続管理（口腔機能等の管理を含むもの)、高齢者・小児の心身の 特性及び緊急時対応等に係る研修を全て修了するとともに、う蝕や歯 周病の重症化予防に関する継 続管理の実績があり、地域連携に関する会議等に参加しています。

■歯科訪問診療料の注 15 に規定する基準（歯訪診）

在宅で療養している患者さんへの診療を行っています。

■手術用顕微鏡（手顕微加）
複雑な根管治療及び根管内の異物除去を行う際には、 手術用顕微鏡を用いて治療を行っています。

■口腔粘膜処置（口腔粘膜）
再発性アフタ性口内炎に対してレーザー照射による治療を行っています。

■う蝕歯無痛的窩洞形成（う蝕無痛）
無痛のレーザー機器を用いて充填のためのう蝕の除去及び窩洞形成を行っています。

■歯科技工士連携加算１・２（歯技連）
患者さんの補綴物製作に際し、 歯科技工士（所）との連携体制を確保しています。また、必要に応じて情報通信機器を用いた連携も実施いたします。

■光学印象（光印象）
患者様の CAD/CAM クラウンやインレーの製作に際し、デジタル印象採得装置を活用して、 歯型取りなどの調整を実施しています。

■CAD/CAM 冠（歯 CAD）
CAD/CAM と呼ばれるコンピュータ支援設計・製造ユニットを用いて製作される冠やインレー(かぶせ物、詰め物)を用いて治療を行っています。

■手術時歯根面レーザー応用加算（手術歯根）
歯の歯根面の歯石除去を行うことが可能なレーザー機器を用いて治療を行っています。

■歯根端切除手術（根切顕微）
重度の歯周病により歯槽骨が吸収した部位に対して、特殊な保護膜を使用して歯槽骨の再生を促進する手術を行っています。

■レーザー機器（手光機）
口腔内の軟組織の切開、止血、凝固等が可能なものとして保険適用されている機器を使用した手術を行っています。

■クラウン・ブリッジ維持管理料（補管）

装着した冠(かぶせ物)やブリッジについて、2年間の維持管理を行っています。

■歯科外来・在宅ベースアップ評価料（Ⅰ）（歯外在ベⅠ）

医療現場で働く方々のベースアップを行うことで、人材を確保し、良質な医療提供を持続させるための取り組みです。患者さまの診療費のご負担が上がる場合がありますが、医療現場で働く方々のベースアップにすべて充てられますので、ご理解くださいますようお願い申し上げます。

■酸素の購入単価（酸単）

前年の１月から１２月までに購入した酸素の対価及び容積の届出を行っています。

■薬剤料が１７５円以下の場合は薬剤名等の記載を省略（175）

千葉歯科医院　管理者(院長)：千葉　大輔